

天草中央総合病院地域協議会 議事概要

【日 時】平成 29 年 11 月 13 日（月）18：00～19：00

【場 所】天草中央総合病院 第一会議室

- 【議 題】
1. 訪問看護ステーション開設について
 2. 地域医療構想（がん診療・周産期医療・救急医療等）について
 3. 平成 29 年度診療体制について

【出席者】 稲田 知久（天草保健所長）
立川 尚己（天草市病院事業部部長）
大山 幸朝（利用者・有識者代表）
芳賀 克夫（天草中央総合病院院長）
矢野 辰志（天草中央総合病院副院長）
村上 聖一（天草中央総合病院副院長）
横田 照美（天草中央総合病院総看護師長）
江上 るみ（天草中央総合病院副総看護師長）
岡部 広三（天草中央総合病院事務長）
松原 大作（天草中央総合病院事務長補佐（総務企画））
松尾 由美（天草中央総合病院事務長補佐（医事））
田中 朋子（天草中央総合病院算定病歴係長）
岡田 あゆみ（天草中央総合病院総務企画課）

（敬称略）

【概 要】

1. 訪問看護ステーション開設について

- ・平成 29 年 4 月からみなしで訪問看護を開始した。
- ・当初は平成 29 年 10 月に訪問看護ステーションを開設する予定だったが、なかなか利用者が増えず、平成 30 年 4 月開設を目指して準備を進めている。
- ・利用者が増えなかった理由は？→現在はみなしの為、当院の患者が多い。介護保険の患者は他の事業所で割り振りが終わってしまっている。平成 30 年 4 月に居宅を 1 人増員して介護保険の利用者を増やそうと計画している。
- ・看取りの予定は？→そこまではまだ考えていないが、一応 24 時間体制にする予定で準備している。

2. 地域医療構想について

- ・がん診療、周産期医療、救急医療に力をいれており、がん診療については、消化器がん、肺がん、乳がん、口腔がんの手術、化学療法、放射線治療を中心に行っていきたい。口腔外科、放射線治療装置については当院にしかない。今後も熊本大学から専門の治療医に来てもらって治療を続けていきたい。
- ・周産期については、天草の出産件数の約6割を占めており、現在熊大から3人の医師を常勤で出してもらっている。
- ・救急医療については、天草地域医療センターとも協力し、熊本市内まで搬送せずなるべく天草内で治療ができるようにしたい。
- ・災害医療についてはどうか？→大きな柱である。災害訓練を行い、災害時に備えたい。

3. 平成29年度診療体制について

- ・現在常勤医師が17名で他に熊大から非常勤の医師を派遣してもらっている。
- ・基本的には今後もこの診療体制で行く予定である。
- ・産婦人科医師1名と歯科口腔外科医師1名が10月で交代となった。